

深刻化する子どもの貧困

6月24日(日)

どなたでも
参加自由

講演会 / 14:00~16:00 交流会 / 16:00~18:00

講師:大阪子どもの貧困アクショングループ代表・NPO法人 CPAO理事長 徳丸ゆき子さん

子どもの貧困、私達に何ができるか?

厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」によると、日本全体で子ども達の7人に1人が「貧困」。ひとり親家庭では、2人に1人が貧困だという数字が出ています。そんな中で子どもへの虐待や、育児放棄、餓死事件など経済大国日本(2016年GDP:3位)とは思えないような事件が続発しています。そして、「今の若い親は!!」と親を責めたてる傾向があり、生活保護受給者に対する冷たい視線もあります。そんな「自己責任論」の蔓延する風潮の中で、SOSを出すこともままならず、悲惨な状況が繰り返されるという悪循環が続いています。「何とかしなくては」と立ち上がったのが徳丸さんです。また、全国に広がる「子ども食堂」(2,286カ所)の輪です。川西にも2つあります。(多田・能勢口)

徳丸さんのパワフルな活動のお話を聞いて、私たちに何ができるか一緒に考えてみませんか。



◆徳丸ゆき子さんの プロフィール

大阪子どもの貧困アクショングループ代表・NPO法人CPAO(シーパオ)理事長。NPO法人にて不登校・ひきこもり支援に従事したのち、国際協力NGOに所属。子どもの社会参画・子どもの貧困・東日本大震災復興支援のスタッフを経て、2013年大阪子どもの貧困アクショングループ設立。一児のシングルマザー

檀信徒以外の方も、曹洞宗以外の方も、初めての方も、お気軽にご参加ください。

二十五三昧会(にじゅうござんまいえ)とは、お寺が中心となり「メンバーの誰かがヘルプを願ったら、みんなで出来る範囲のお手伝いをしよう」など、ゆるやかな人的交流の互助的な共同体です。入会費や制限など一切ありません、詳しくはお寺までご連絡を。(平日10時~16時)

会員
募集中

お問い合わせ—観瀧山 岡本寺 (こうほんじ) TEL.072-793-0203

ホームページ <https://www.kohonji.jp> または